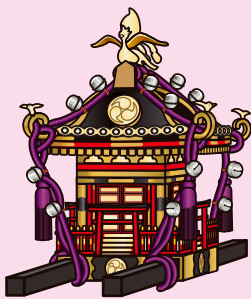


平成30年度台東区優秀技能者が決まりました

台東区では、優れた技術をもつ職人さんを「台東区優秀技能者」として表彰しています。平成30年度は、次の5名の方を1月10日に表彰しました。



【伝統的産業部門】



泉 健一郎さん (東京銀器)

銀製品の一貫製作（鍛金、彫金、寄せ物、仕上げ）をする職人が少なくなる中、氏は優れた技術・技法を持ち、消費者から高い評価を受けている。また、組合役員を長年にわたり務め、国及び東京都伝統工芸士として、後継者の指導育成に貢献している。

銀泉 いづみけん 所在地 台東区浅草 2-26-5 SDSビル 201
 TEL 3841-7361



伊吹 俊行さん (神輿)

数ある神輿製作工程の要ともいえる木地部分を手掛ける職人としてあまたの江戸神輿の製造、修理を手掛け、江戸神輿の普及、発展に努める。卓越した技術を後世に伝えるべく、後進の指導、育成に取り組んでいる。

株式会社岡田屋布施 所在地 台東区雷門 1-16-5
 TEL 3841-1867

【地場産業部門】



小嶋 幸一さん (靴等打抜型)

コークスで鉄を熱して成形する伝統的な技法にのっとり高い強度を持つ打抜型を製作する希少な職人である。靴の打抜型刃物製作をメインに、様々な製造事業者からのオーダー刃物の製作に意欲的に取り組んでいる。

小嶋製作所 所在地 台東区清川 1-14-9
 TEL 3875-7853



恩田 修さん (江戸手描提灯)

大嶋屋恩田の六代目として伝統技術の習得に努め、製作技術を磨き、台東区や東京都の催しに積極的に参加している。東京提灯業組合員として実演や製作体験を指導し、業界の振興及び宣伝に尽力した功績は大きい。

大嶋屋恩田 所在地 台東区駒形 2-6-6
 TEL 3841-2691



加藤 健吉さん (江戸押絵羽子板)

押絵のみならず下図から作製でき、無地の布には手描きで複雑な模様を入れ、金紗や綸子といった薄い絹織物でも仕上げる事ができる。後継者育成にも積極的に関わり、業界の振興にも尽力している。

株式会社真多呂人形 所在地 台東区上野 5-15-13
 TEL 3833-9663

あなたの挑戦を応援します!

アトリエ化支援事業

助成対象企業を紹介します

台東区では区内製造業・卸売業等の中小企業の皆さんに対して、さまざまな助成事業を実施しています。今回は、平成30年度「アトリエ化支援事業」(「作り手」による製造工程や「ものづくり」の現場を広く公開するために工房等を改修する場合の助成事業)の助成対象に決定した企業を紹介します。

▶問合せ (公財) 台東区産業振興事業団 経営支援課 企業・人材育成担当
 台東区小島 2-9-18 中小企業振興センター ☎ 03 (5829) 4124

くるみボタン工房

MiSuZuYa (有)ファッションメイト片岡)

所在地 台東区鳥越 1-6-6
 TEL 03-3864-1293 FAX 03-3866-7502
 URL <https://www.instagram.com/misuzuya.kb/> mail misuzuya@kurumibutton.tokyo



布や革でアルミ等の芯を包んで作る「くるみボタン」。そのくるみボタンの製造工程を見たり、制作体験が出来る工房をおかず横丁に構えました。工房では、くるみボタングッズの販売や、定期的にワークショップを行います。生地やサイズを選んで、くるみボタンやロゼットのオーダーをする事もできます。毎月第一土曜日には、ものづくり横丁も開催いたします。手芸好きの方は勿論の事、地域の方や観光の方にも、ものづくりの楽しさを感じて頂ける工房を目指します。是非、おかず横丁へお越し下さい。

インドの手仕事を再構築した物作り

retela

所在地 台東区元浅草 1-6-15
 URL <http://www.retela.tokyo>
 mail info@retela.tokyo



インドの伝統的なプリント技法「ブロックプリント」リテラでは、ブロックプリント製作時に廃棄される下敷布の美しさに着目し、下敷布を再利用しプロダクトのデザイン、現地生産し循環する物作りを心がけています。また、現地生産だけではなく、台東区の職人とコラボした製品もお作りしています。アトリエで台東区では初となる、ブロックプリントの体験もできるアトリエショップをオープン致しました。インドの手仕事等の世界観を体感できる美術館のようなお店を目指しています。

かつば橋の路地裏にある店『と革』

Six-clothing

所在地 台東区松が谷 2-29-8 ベビーマンション#105
 URL <http://www.to-kawa.com>
 mail info@to-kawa.com



食にまつわる素材が多く集まるかつば橋。その路地裏に革と革にまつわる商品を取り扱うアトリエショップ『と革』。革は、お肉を食べた後の副産物です。「頂く命を無駄なく扱う」というコンセプトの元、有害駆除された動物の皮を猟師さんから引き取り、鞣し加工したものを「シビ革」と名付け、商品展開をしております。誰が、どこで、どのようにして、どんな想いで商品を作っているのか。モノの流れや仕組みも知って頂ける様な、そんなお店を目指しております。

工房併設のアクセサリショップ

A:buchiadot

所在地 台東区上野 5-9-18 2k540 O-4
 TEL 03-6803-2257
 URL <http://www.a-buchiadot.com> mail info@a-buchiadot.com



「あー」と声を出して共感するアクセサリブランド「A:」(アー)を中心に、デザインから制作までを工房にて行ってまいります。今まではショップと工房を隔てる壁があり、とても狭く作業の音だけが響く状態でした。今回、工房を見せオープンにすることで臨場感と信頼性が高まり、よりオーダーや商品に興味を持っていただけるようになりました。さらに、イベント時や結婚指輪など彫金体験の出来る小さなワークショップスペースを設置。作業中もお客様と会話出来る楽しい空間となりました。

伝統木版画の店

直 (長尾版画匠)

所在地 台東区谷中5-4-3
 TEL 070-6518-0141



伝統的手法で、明治の頃より、木版画を製作している、長尾版画匠の店「直」です。この度、谷中の地に、木版画と生活骨董の店を開店しました。今回、元は築90年の古民家であったため、改修過程で大変な苦労もありましたが、無事にオープンすることができました。店では、木版画の彫りを実演販売する形式で、版画がどのような工程で作られているかをお伝えし、1人でも多くの方に興味を持っていただきたいと考えています。谷中にお越しの際は、是非お立ち寄りください。